

回覧

自治会員各位

令和7年1月25日

第8回 防災勉強会のご案内

防災勉強会コーディネーター
土橋、西村 桐田

令和6年3月から、7回にわたり防災勉強会を開催し、この中で防災知識や桜台地区が置かれている防災上の現実を勉強してきました。その結果を、勉強会を通して共有化を図ると同時に33項目の「防災対策シート」にまとめて、この防災対策シートに基づき 仮称「地震対策ガイドライン」にまとめました。

第8回の防災勉強会では、勉強会を通して明らかになった現実上の問題点について、話し合い共有化を図り今後どのような取り組みが必要か、みんなで話し合う座談会とし下記のように企画しました。今まで勉強会に参加できなかった人でも是非参加していただき、ご意見を賜りたいと考えています。

開催日： 2月8日(土) 10:00～11:45 場所： 自治会館 2階 大ホール

現実的な問題点としては、

- (1) 「防災対策シート」にまとめた自助に関する対策を、実践していただくためにはどうすればいいか？
- (2) 市の補助金で耐震補強工事をした家屋がわずか9件と、桜台ではなぜ耐震補強が進まないのか？
- (3) 非常持出、非常用備蓄をしていない人が多いのはなぜか？
- (4) 厳寒の夜間に震度6強の地震が発生したら、一時避難場所(子供公園等)に全員が避難するのは妥当か？ 家屋の損傷が少なく在宅避難ができる人は“無事ですタオル”の掲示だけでいいのでは？
- (5) 有秋南小学校に開設される指定避難所の開設、自治会館に開設される自主防災会対策本部、一時避難場所の指揮者等の自治会役員が被災したら、代役は？
- (6) 桜台自治会自主防災規約で、防災活動の中心となって動くことになっている自治会役員(会長はじめ常務役員、理事、班長)の高齢化が進む中で、これらの震災時の活動を担う体制をどう構築するか？

資料準備のため防災勉強会メンバー以外の方は、事前に自治会事務局まで連絡ください。

(TEL: 0436-66-1341)

以上